

指定管理者候補者の選定結果について

江南区産業振興課所管の新潟市横越総合体育館について、令和5年7月20日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市横越総合体育館	区分	公募
所在地	新潟市江南区いぶき野1丁目1番1号		
施設の概要	スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発展と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的に設置された施設である。 新潟市横越総合体育館：体育室・剣道場・ミーティングルーム等		
指定管理者申請者 評価会議	委員 前川 真也（税理士法人サンライズ 新潟中央事務所 所長） 委員 牛山 幸彦（新潟大学教育学部保健体育・スポーツ科学講座 教授） 委員 横田 隆（新潟市江南区柔道連盟 会長） 委員 田村 唯次（市スポーツ推進委員連盟江南区協議会 会長）		
指定管理者 (候補者)	横越総合体育館運営グループ（愛宕商事株式会社・グリーン産業株式会社共同事業体） 代表者 愛宕商事株式会社 代表取締役 高橋 克郎 住 所 新潟市中央区東堀通一番町494番地3		
指定期間(予定)	令和6年(2024年)4月1日～令和11年(2029年)3月31日		
選定理由	選定にあたっては、2団体から応募があり、新潟市江南区体育施設指定管理者申請者第2回評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、①施設の平等利用が確保されること、②施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、③事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。 その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記候補者が最適であると判断し選定した。 候補者は、横越総合体育館をよく理解した上で、利用者増加・施設の有効活用に対する取り組みとして、地元団体の利用への配慮をしながらの独自クラブでの多様なスポーツ教室事業の提案をしていた。また、グループのマンパワーを活用した地元の学校等への職員派遣や、公民館等と連携したアフタースクール事業など、地域連携の点でも具体的・現実的で実現可能な提案を行っており、スポーツ施設の管理運営という点において他団体の提案に比べて総合的に優れていた。 なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。		
現在の指定管理状況との主な変更点	アフタースクールプロジェクト、部活動地域移行に対する協力体制、施設公式LINEの開設による情報発信		
スケジュール	第1回評価会議 7月6日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 募集要項等配布 7月20日～ 公募説明会 8月8日 質問受付期間 8月9日～25日 応募受付期間 9月4日～22日 第2回評価会議 10月11日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。		
所管部署 (問い合わせ先)	江南区 産業振興課 商工観光・文化スポーツグループ 電話：025-382-4689（直通） E-mail：sangyo.k@city.niigata.lg.jp		

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	基準点	候補者	A
施設の平等利用の確保	経営理念・経営方針	5点	3	4.50	3.75
	施設の管理運営方法	5点	3	4.50	3.75
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービスへの取組	10点	6	8.50	8.00
	利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	10点	6	8.00	7.00
	要望や苦情の把握・対応策	10点	6	8.00	6.50
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	6	8.00	8.00
	自主事業の提案内容	15点	9	11.25	11.25
	区内スポーツ施設との連携	5点	3	3.75	3.50
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	6	8.00	7.00
	人材育成の取組・自己管理システム	10点	6	7.50	6.50
	安全管理の対策・緊急時の対応	5点	3	4.50	4.25
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	3	4.50	3.75
	地域との連携・社会貢献活動への取組	10点	6	8.00	7.50
合計		110点	66	89.00	80.75
【参考】100点換算		100点	60	80.91	73.41

※点数は、評価会議の委員4名の平均